

人文社会科学系 口頭発表演題一覧

	開始時間	演 題	発表者	所 属	座 長
9月3日	8:45	柔道整復師国家試験出題基準に含まれる嘉納思想を整理する	稲川 郁子	日本体育大学	永木 耕介 (法政大学)
	9:00	大東亜戦争後 (1945年～1970年)における柔道の展開事情に関する研究—柔道界と柔道整復の関係性に着目して—	丸澤 遼子	日本体育大学大学院保健 医療学研究科	
	9:15	ドイツの事例から見たライブステージに合わせた柔道教育の在り方を考える：ドイツ柔道連盟の昇級審査規定の改正 (2022年) に見られるアプローチを中心に	ソリドーワル・ マーヤ	津田塾大学	
	9:30	武道必修化による剣道授業における学習成果の変化	阿部 剣征	別府大学	松尾 牧則 (筑波大学)
	9:45	剣道試合・審判規則第1条の「公明正大」について	加藤 純一	皇學館大学	
	10:00	明治から昭和戦前期に設立された弓道の統括団体に関する研究：定款の分析を中心として	五賀 友継	国際武道大学	
	10:15	武道歌の計量テキスト分析による居合術の理念と術理の抽出	小林 勝法	文教大学	前川 直也 (国際武道大学)
	10:30	ドメイン別GRITに関する研究—学生アスリートとその競技成績に着目して—	岩尾 敬太	京葉ガス株式会社	
	10:45	大学女子柔道選手が柔道に向かう動機付けに関する調査研究	川戸 湧也	仙台大学	
	11:00	各国の少年柔道における傷害調査	曾我部晋哉	甲南大学	
11:15	近代期の武士道論者にみられる武道観に関する一考察	堀川 峻	筑波大学	数馬 広二 (工学院大学)	
11:30	剣道における比喩表現に関する一考察 —明治・大正期の剣道書を中心に—	中野 香月	天理大学大学院 体育学研究科		
11:45	近代初期女子教育における武道論の考察：星野天知に着目して	大石 純子	筑波大学		
9月4日	開始時間	演 題	発表者	所 属	座 長
	9:00	近世の軍学者・花房義制をめぐる武術の人脈	足立 賢二	宝塚医療大学 保健医療学部	大石 純子 (筑波大学)
	9:15	近代の武術・武道における小太刀に関する研究	中山 竜一	明治大学大学院 国際日本学研究科	
	9:30	剣術伝書にみられる比喩表現に関する一考察—直心影流を中心に—	軽米 克尊	天理大学体育学部	
	9:45	土佐藩 片岡健吉の稽古記録について	森本 邦生	貫汪館	菊本 智之 (常葉大学)
	10:00	彦根藩における念流正法兵法未来記について	数馬 広二	工学院大学	
	10:15	琉球の武術に影響を与えた薩摩藩の武術 (津堅之棍)	早坂 義文	古武道研究会	
	10:30	柔道における「競争」概念の批判的検討	佐藤 雄哉	国土館大学	川戸 湧也 (仙台大学)
	10:45	現代における柔道の価値に関する一考察 —柔道の印象に関する意識調査より—	中山 佳子	早稲田大学 スポーツ科学研究科	
	11:00	武道における芸術性の活用と実践「武楽」2 —武楽『神曲 修羅六道』実践報告：いかに「武の美」を舞台芸術作品として表現したか	源 光士郎	武楽座	
11:15	朝鮮民主主義人民共和国における空手道の展開過程に関する考察	宋 修日	朝鮮大学校	加藤 純一 (皇學館大学)	
11:30	中国武術研究の基盤構築：史資料の整理およびその日本武道との関連	劉 暢	早稲田大学 スポーツ科学学術院		
11:45	中国の武当山武術に見られる武術の観光化政策について	張 卿	日本体育大学大学院		

自然科学系 口頭発表演題一覧

	開始時間	演 題	発表者	所 属	座 長
9月3日	10:00	武道種目に携わるスポーツ少年団指導者における救急対応に関する実態	佐野 颯斗	国際武道大学	石井 孝法 (了徳寺大学)
	10:15	弓道において矢の着点のばらつきを左右する発射時の要因について	原田 隆次	国際武道大学	
	10:30	異なる素振り動作における上肢の筋発揮タイミングの特徴	椿 武	神戸親和女子大学	池田 孝博 (福岡県立大学)
	10:45	剣道難聴予防のための高機能サポーターの提案	濱西 伸治	東北学院大学工学部 機械知能工学科	
11:00	大学男子剣道選手における面打突動作と各種跳躍能力について	佐々木陽一朗	筑波大学		
	開始時間	演 題	発表者	所 属	座 長
9月4日	10:00	柔道療法が精神・知的障害者の行動体力に与える影響	中村 和裕	福山大学	松崎 守利 (下関市立大学)
	10:15	柔道背負投に関するバイオメカニクス的研究：身体重心速度に影響を与える技術的要因	石井 孝法	了徳寺大学	
	10:30	押し力を受け止める技術-体勢の違いの比較-	射手矢 岬	早稲田大学	
	10:45	大学柔道競技者の稽古が高めるオキシトシン分泌：精力善用と自他共栄の両立は可能か？	松井 崇	筑波大学体育系	

武道指導法系 口頭発表演題一覧

	開始時間	演 題	発表者	所 属	座 長
9月3日	9:30	剣道授業における「かた」学習が新学習指導要領の3つの柱の育成に及ぼす学習効果に関する研究	菊本 智之	常葉大学	有田 祐二 (筑波大学)
	9:45	「アダプテーションマッチ」を取り入れた中学校の剣道授業に関する定性的研究	山田 弥香	福岡教育大学大学院	
	10:00	剣道における指導行動と動機づけの関係	白須 鉄也	東海大学大学院体育学研究科	
	10:15	中等教育の合気道指導：巣鴨学園における「奪取技」を用いた乱取の取り組み	羽場 逸夫	巣鴨学園	松井完太郎 (国際武道大学)
	10:30	高次脳機能障害者への剣道指導を通して見える武道の可能性 ～競争社会から共創社会へ～ その4	三苫 保久	滋賀県立大津清陵高等学校	
	10:45	柔道三角絞における足の技術の効果：足首屈曲および伸展	石井 直人	秋田工業高等専門学校	久保田浩史 (東京学芸大学)
11:00	柔道競技における大外刈のキネマティクス技術分析 ～受の崩れに着目して～	清水 祐希	早稲田大学大学院 スポーツ科学研究科		
	開始時間	演 題	発表者	所 属	座 長
9月4日	9:30	柔道指導者における促発身体知に関する意識調査	中川原知波	東京学芸大学大学院	曾我部晋哉 (甲南大学)
	9:45	柔道療育の効果と課題に関する質的研究 –指導者を対象としたインタビュー調査から–	小崎 亮輔	鹿屋体育大学	
	10:00	トップ選手になるための必要な条件：2004年アテネ五輪金メダリストM氏へのインタビュー調査から	仲田 直樹	日本経済大学	
	10:15	柔道のかけひき動作測定尺度の構成	有山 篤利	追手門学院大学	
	10:30	剣道の試合における暫定的な審判法による試合内容及び戦術行動の検討	時村 実壮	順天堂大学大学院 スポーツ健康科学研究科	齋藤 実 (専修大学)
	10:45	東京五輪空手組手競技における得点技に関する研究：メダリストと非メダリストの比較	大徳 紘也	日本体育大学大学院	
11:00	弓道の弓弦の違いに着目した指導法への活用について	松尾 牧則	筑波大学		

ポスター発表演題一覧

	発表時間	演 題	発表者	所 属	座 長	
9月3日	9:30	剣道高段者における剣道の実践と人間形成の関係（その3）	笹木 春光	東海大学	奥村 基生 (東京学芸大学)	
	9:35	剣道具製作におけるSDGsの取り組みと地域社会におけるその必要性	山村 星子	株式会社七星		
	9:40	欧州における柔道環境調査	戸田 将太	兵庫教育大学		
	9:30	柔道選手における肩の位置覚についての基礎的研究	竹澤 稔裕	順天堂大学	射手矢 岬 (早稲田大学)	
	9:35	柔道競技の小外刈における運動切替の熟練差	高野 綺海	東京学芸大学大学院		
	9:40	全日本サンボ選手権大会における競技分析的研究-サンボ競技の技術体系の観点から-	馬場 元気	至学館大学大学院		
	9:30	男子柔道選手の競技中における生理学的応答	藺田 瑞穂	大東文化大学大学院 スポーツ・健康科学研究科	松井 崇 (筑波大学)	
	9:35	柔道競技中における柔道場内の二酸化炭素濃度に関する研究	西 奈緒	皇學館大学		
	9:40	血流制限下における4方向ジャンプトレーニング効果の検討-大学女子柔道選手を対象として-	大川 康隆	東海大学		
	9:45	剣道の面マスク着用が練習中の心拍数へ与える影響	高橋健太郎	関東学院大学理工学部		
	9月4日	発表時間	演 題	発表者	所 属	座 長
		9:30	旧制第一高等学校の資料分析からみた学生の剣道観と剣道実践	佐藤 皓也	順天堂大学スポーツ健康科学部	中嶋 哲也 (茨城大学)
9:35		中津藩中西家古文書における一刀流伝書について（第2報）	立木 幸敏	国際武道大学		
9:40		平常心の意味と構造的特徴	江川 玟成	東京学芸大学		
9:30		剣道形を取り入れた中学校剣道授業実践について～オンライン授業研究会の実施に向けて～	太田 順康	大阪教育大学	本多壮太郎 (福岡教育大学)	
9:35		剣道体験に参加した小学生の剣道に対するイメージの変化	京林由季子	岡山県立大学		
9:40		ICTを活用した空手道授業の指導成果と課題	井下 佳織	麗澤大学		
9:30		柔道競技における個別コーチング実践	大嶋 悠正	筑波大学大学院 人間総合科学研究群博士課程	林 弘典 (びわこ成蹊スポーツ大学)	
9:35		小学校中学年を対象とした柔道遊びの教材開発	與儀 幸朝	鹿児島大学		
9:40		柔道授業が身体に及ぼす影響 一養成学校生に対する認識調査を基にして一	福井悠紀子	東亜大学		